PRESS RELEASE



令和6年 I 0 月 日 愛 媛 大 学

四国 ME の会 松山市立雄新中学校で防災学習を実施

このたび、愛媛大学防災情報研究センターでは、四国 ME の会(四国社会基盤メンテナンスエキスパート会) $^{(\pm)}$ と協力し、松山市立雄新中学校の生徒を対象に、DIG(簡易型図上訓練)を用いた防災学習を行います。DIG とは、Disaster(災害)、Imagination(想像力)Game(ゲーム)の略であり、参加者が地図を囲みながら、ゲーム感覚で積極的に災害時の対応策を考える簡易型の図上訓練です。

この取組は、DIG による防災学習により、若い世代の方々にも日頃から防災意識を高め、万が一のための知識を深めてもらうことを目的に実施するものです。

また、今回は、令和6年6月に DIG による防災学習を学んだ愛媛県立松山南高等学校の高校生 38 名も講師補助として参加し、四国 ME の会のメンバーと共に中学生への防災学習を行います。

注)我が国の社会基盤は、今後、急速に高齢化(建設後 50 年)の時代へと移行します。一方で、我が国の社会情勢は少子高齢化による人材(技術者)の不足などが極めて顕在化する時代となります。特に、四国地域のような社会環境の縮退が進みつつある地方圏においては両者の負荷はさらに深刻です。そのため、愛媛大学では2013年より「社会基盤メンテナンスエキスパート(ME)養成講座」を開設し、俯瞰的な視野から専門や所属の立場を越えて地域の総力でもって社会基盤の維持管理(インフラマネジメント)を担う人材(四国 ME)の育成に取り組んでいます。2023年度(令和5年度)時点で、第10期修了生までの四国 ME会員は産官で合わせて240名に達し、その目的のための活躍を始めています。

[ME 養成講座 HP http://www.cee.ehime-u.ac.jp/me/]

つきましては、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時: 令和6年 | | 月 | 5日(金)3・4限目[10:40~12:30 3クラス]

及び5.6限目[13:30~15:20 4クラス]

会 場:松山市立雄新中学校

内 容: DIG(簡易型図上訓練)を用いた防災学習

対 象: 松山市立雄新中学校 | 年生[37名×7クラス 約260名]

講 師: 愛媛大学防災情報研究センター及び四国 ME

愛媛県立松山南高等学校 高校生 2年生[38名]

●取材いただける場合は、11月12日(火)までに以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学地域協働推進機構 防災情報研究センター

TEL:089-927-9021

Mail:kensien@stu.ehime-u.ac.jp

※送付資料2枚(本紙を含む)

DIG(簡易型図上訓練)を用いた防災学習

開催日時 : 令和6年11月15日(金)[3・4限10:40~12:30及び5・6限13:30~15:20]

会 場: 松山市立雄新中学校

実施内容 ※赤字:5.6限の時間配分

① 10:40~10:45 あいさつ 愛媛大学

13:30~13:35

② 10:45~10:55 災害の基礎的な説明 愛媛 ME

13:35~13:45

③ 10:55~11:05 DIG について説明 愛媛 ME

13:45~13:55

④ 11:05~12:20(休憩5分含む) DIG 演習

13:55~15:10

11:05~11:30 図面作成

13:55~14:20 グループディスカッション用の資料作成

昔の地形等を書き写すなど

11:30~11:55 グループディスカッション

14:20~14:45 ① 松山市内の現在と過去の違いと

想定される災害について

② 災害リスクについて

11:55~12:20 各グループの発表

14:45~15:10 7グループ (各グループ3分)

⑤ 12:20~12:30 講評 雄新中学校

15:10~15:20 愛媛大学